

講演会 子どもたちに平和な未来を！

－教科書問題を考える－

私たち日中友好協会は、創立以来、日本政府の侵略戦争の歴史を教訓にして、日本と中国が再び戦うことがないように、日中両国民の相互理解と友好を深め、アジアと世界の平和に貢献することを目的に活動しています。今年は、来年度使用の中学校教科書の採択の年で、日本の侵略戦争を正当化する教科書が、市民の粘り強い運動によって大阪市、東大阪市をはじめ採用されませんでした。未来を担う子どもたちの教科書記述がどうなっているのか、一緒に考えましょう。

日時 10月10日(土) 14:00~16:40 受付開始 13:30~

会場 国労会館 3階大会議室 (所在地 大阪市北区錦町2-2)

*JR「天満」駅線路沿い京橋方面へ200m *地下鉄「扇町」駅1番出口から東へ300m

定員 60人(先着順) 資料代 500円

*参加される際は、マスクの着用をお願いします。体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください。

<講演会プログラム>

第1講義 「2020年、中学校教科書採択報告と教科書記述の現段階」

講師 相可 文代さん (子どもたちに渡すな! あぶない教科書大阪の会)

- 元大阪府中学校社会科教員。教員時代から教科書問題に取り組み、現在は「子どもたちに渡すな! あぶない教科書 大阪の会」の事務局として市民運動に取り組んでおられます。

第2講義 「アジアの近代と歴史教科書」

講師 副島 昭一さん (和歌山大学名誉教授)

- 文学修士(東京大学) 研究領域:近現代日中関係史
著書:『世界の中の日中関係』(共編著)
『日中戦争と第二次世界大戦』(共著)

質疑応答と対談



育鵬社教科書不採択を喜び、東大阪教科書採択を考える会の人々



主催 日中友好協会大阪府連合会 大阪市北区芝田 2-3-19 東洋ビル 207号

06-6372-8131 info@jcfaosaka.org